

## 加賀市医療提供体制調査検討委員会（第3回） 会議録

日時：平成23年5月15日 午後7時40分開会

出席委員：稲坂副委員長、大村委員、川渕委員、小林委員、小橋委員、嶋崎委員、山岸委員長  
(50音順)

欠席委員：太田委員

### <会議の概要>

#### ○議事

##### 議題1 基本構想策定支援事業者の選考結果について

事務局説明 **資料1**

#### 質疑応答

委員長 仮にこの業者が辞退を申し出た場合はどうなりますか。  
事務局 次の順位の事業者と契約することになります。その際には改めて報告いたします。

##### 議題2 委託業務の内容について

事務局説明 **資料2**

#### 質疑応答

特になし

##### 議題3 加賀市の医療提供体制の現状について

事務局説明 **資料3**

#### 質疑応答

委員長 救急に関して申しますと、市内4病院への搬送が約400件増加しており、市外への搬送が若干減少しているということで、市内での受け入れが純増しているということだと思います。ご質問はございませんか。  
川渕委員 1ページ目の死亡というのは救急車の中での死亡でしょうか。あるいは、病院までたどり着いたけれどもそこで死亡されたのでしょうか。  
事務局 この「死亡」はあくまで病院に到着した後、医師の初診によって死亡と判定されたケースです。

委員長  
事務局 救急車の中かどうかは分からないのでしょうか。  
救急隊員は死亡の判定ができませんので、心肺停止状態で運ばれた患者さんは含まれています。

委員長  
事務局 心肺停止状態で運ばれた人数は分りますか。  
細かい数字は持ち合わせていないが、死亡の方のほとんどは救急車内で既に心肺停止状態になっていたとお考えください。

委員長  
事務局 死亡の方のほとんどは心肺停止状態で搬送されたと考えてよいのでしょうか。  
細かく言うと、救急隊員が患者に接触したときには、まだ呼吸脈拍があった状態であったが搬送中に心肺停止状態に移行したケースも含んでおります。

#### 議題4 女性アドバイザー一部会の設置について

##### 事務局説明 **資料4**

##### 質疑応答

嶋崎委員 部会の内容についてですが、組織的、ソフト的、ハード的とありますが、組織的な部分で既に女性の働きやすい取り組みを行っている先進的な自治体を把握して、それらの情報を得ていますか。

事務局 そのような先進的な事例については、まだ調査していないが、今日決まったコンサルタント業者から情報を得られるのではないかと期待しております。あわせて調査を進めて情報提供していければと考えております。

委員長 スタッフの構成につきましてはご意見ございませんでしょうか。事務職の女性も多くいるかと思いますが、今回メンバーはコメディカルまでということで限定してこのような構成になっているのでしょうか。実際に実務等を取りまとめるような事務職の女性はまだあまり加わらないほうがいいのか。

事務局 以前は事務職員がたくさんいましたが最近は医療事務の業者へ委託をしておりますので事務職員の女性の数はかなり少なくなっております。病院で女性の数として圧倒的に多いのは看護師ですので、今回の人選についてはそれぞれの病院のほうにお任せをさせていただきました。

#### 議題5 その他

##### 事務局説明 **資料5**

##### 質疑応答

事務局 市議会の関係ですが、今月から市議会では医療体制特別委員会が設置されます。それだけ、市議会といたしましてこの病院問題に大変大きな関心を持っていただいております。この関連についてもこれからも審議をいただくというこ

とをご報告いたします。

委員長 事務局へ他の委員からあがっているお話はありますか。

事務局 4月20日に東京大学の北村先生のところへ行きまして、コメントをいただいております。いただいたコメントは、新しい病院を作るのであれば理念を明確にする必要がある。何をやる病院なのかということをしっかりとお知らせしてください。ということでした。北村先生曰く、新病院は地域医療をミッションとするようにしていただければというふうなことを強くおっしゃっていました。

委員長 他にご意見はございませんか。

北村先生のご意見というのは至極当たり前のことだと思いますが、なにか言葉の裏には特別な意味はあるのでしょうか。

事務局 特別な意味はないと思います。新病院を作るとなると希望が大きくなるので、あまりに高度な医療を目指すというのはいかかなものかと、やはり市民というところに視線をいつまでも残していただきたいという意味でおっしゃったのではないかと思います。

委員長 他にご意見はございませんか。

それでは寺前市長から何かありますでしょうか。

寺前市長 今日基本構想の策定支援事業者の選定ということで、多くの委員の方には長時間にわたりご審議いただき本当に感謝をいたしております。また、この委員会におきましてもその選考結果について最終的な決定をいただきまして、加賀市における医療体制の第一歩を踏み出せたかなと思います。まだまだ検討事項はたくさんあるかと思いますが、引き続き事務局とともに考えてまいりたいと思います。

この委員会が開かれております最中にご案内の3月11日の東日本大震災が起きまして、社会の目も国民の目もかなり医療というものについて考え方が深くなってきたのではないかと思います。加賀市民も事の重要性は口ではかなり出てきておりましたが、真剣にやはり災害時における医療というものがいかに大切であるかということを理解する機会になったのではないかと。そういう意味で、加賀市が果たす役割というものも、かなり真剣に医療体制を考えるべきであるという声が強くなってきたと私は思っておりますので、今後ともご指導をお願いいたします。本日はありがとうございました。

## ○事務連絡

- ・次回委員会は7月の予定。委員長、副委員長日程を優先して調整する。
- ・会議録は完成次第送付する。確認をお願いしたい。

## ○閉会

午後8時15分閉会